

令和3年度 第2回嘉麻市差別のない人権が尊重されるまちづくり審議会会議録

- 審議会の名称 令和3年度 第2回嘉麻市差別のない人権が尊重されるまちづくり審議会
- 開催日時 令和4年3月29日(火) 15時30分から16時
- 開催場所 うすい人権啓発センターあかつき 集会室
- 公開又は非公開 公開

●出席者

(1) 出席委員

森山 沾一 委員・坂口 清二 委員・小川 史佳 委員・大里 茂晴 委員
古賀 恒也 委員・安井 智華子 委員・有江 真由美 委員 以上7名

(2) 欠席委員

藤川 正人 委員・川原 豊樹 委員・筒井 明子 委員・田中 務 委員
以上4名

(3) 事務局

人権・同和対策課
課長 田原 薫・課長補佐 福田 津紀正・係長 松岡 幸宏

●傍聴人数 1人

●会議次第

1. 開会のあいさつ
2. 議 題
 - (1) 嘉麻市人権・部落問題に関する市民意識調査について
 - (2) 令和2年度分野別差別事象報告について
 - (3) その他
3. 閉会の言葉

●審議の内容

<会議録確認者の指名について>
大里委員に決定

<議 題>

◎議題 (1) 嘉麻市人権・部落問題に関する市民意識調査について

【事務局説明概要】

①調査対象：

- ・令和3年8月1日現在18歳以上の市民を対象
- ・前回の2012年と同様に2,000人とし、令和3年4月1日現在の人口比を参考に、年齢階層、性別、地域ごとに無作為抽出

②調査方法：

- ・ 郵送によって調査票を配布
- ・ 調査期間を令和3年9月1日からとしていたため8月末に投函
- ・ 回答については返信用の封筒を同封し回答書を回収

③回答書回収について：

- ・ 郵送された回答書を随時回収
- ・ 令和3年12月末現在での回答数は627人
- ・ 回収率31.35%（前回 28.9%）
- ・ 審議会委員から寄せられた意見を参考に、9月中旬に調査対象者へハガキを送付回答を促し、回答実績に結び付いたものと考えている。

※現在は返送された調査票を嘉穂隣保館において集計及び分析中

※性別欄より、回答数の傾向は女性からの回答が増加し、男性からの回答が減少している。

【質問事項】

（会 長）NHK 電話調査でも60%台 郵送で30%であればよいと思う。

いつ頃分析？

（事務局）ただ今集計分析中である。今回は外部委託せず職員が集計及び分析から考察まで行うこととしているため時間を要する。

次回7月ごろの審議会で報告できればと思うが、考察までとなると難しい。

◎議題（2）令和2年度分野別差別事象報告について

【事務局説明概要】

前回 令和3年6月30日開催時に報告した「令和2年度 分野別差別事象報告状況件数」について、件数を3件と報告していたが2件の案件について漏れており、合計で5件であったため訂正し報告する。

【質問事項】

（会 長）差別事象について令和3年度は集計中か？

（事務局）令和3年度分は年度末に集約し、次回審議会で報告予定としている。

（会 長）行政に報告が来た分か？

（事務局）人権・同和対策課に報告されたものを集計している。

前は各課に照会をかけていなかったため差異が生じてしまった。

（委 員）嘉麻市の差別事象が福岡県に報告されていないものがあるように思うが。

（事務局）差別事象の報告は、嘉麻市人権・同和対策課より福岡県同和対策局に報告し

ている。学校関係の差別事象については学校教育課より福岡県教育委員会へ報告となっていることから、差異が生じているのかもしれない。

◎議題（3）その他について

【事務局説明概要】

①令和4年度の審議会について

- ・現在の委員については、任期が令和4年10月11日までとなっている。
- ・各関係機関及び関係団体選出の委員については、任期終了前に各団体宛てに委員の推薦依頼を送付する。
- ・令和4年度第1回目の審議会の内容としては「令和3年度 嘉麻市人権教育・啓発実施計画」の令和3年度の実績等の報告を予定している。準備が出来次第、事前に資料等を配布する。

3. 閉会の言葉

以上

●資料

1. 会議次第
2. 「人権・部落問題に関する市民意識調査の進捗について」

上記に相違ないことを確認する。

令和4年4月20日

会議録確認者 大里 茂晴 委員